

横島小だより NO. 7

令和3年7月14日(水)
玉名市立横島小学校
校長 寺岡 伸義

有中校区小中連携あいさつ運動



7日(水)に小中連携あいさつ運動を実施しました。この取組は小中一貫教育の取組の一つですが、昨年度はコロナ禍の影響で全て中止したので、ほぼ1年半ぶりの実施になりました。7:30前に、本校を卒業した中学2年生14人が来てくれ、本校の運営委員6人と共に、2か所に分かれて活動しました。

中学生は、笑顔でやさしくあいさつをしてくれるのですが、小学生はいつもとちがう雰囲気へのまれ、ややうつむき、恥ずかしそうにあいさつする姿が多く見られました。誰に対しても、もう少し元気よくあいさつしてほしいと思いました。今年度は、年3回(7月・12月・2月)実施する予定です。少しずつ上手になってほしいと期待しています。

水俣に学ぶ肥後っ子教室

例年、水俣市を訪問して公害病の問題や環境保全について学ぶ「水俣に学ぶ肥後っ子教室」と「集団宿泊」を組み合わせ、あしきた青少年の家を利用した1泊2日の活動を5年生で行ってきました。しかし、コロナ禍のため、昨年度に続き、今年度も水俣市での学習は中止なり、「水俣に学ぶ肥後っ子教室」はオンライン研修として行われることになりました。そこで、9日(金)に有明中校区3小学校の5年生がそれぞれの教室から参加しました。スクリーンに映る先生の問いかけにしっかり反応し、メモを取りながら環境学習を受講したり、水俣病に関する語り部さんの講話を聞き、質問したりとがんばっていました。約3時間の研修でしたが、みんな、とても集中していました。

なお、「集団宿泊」は、費用や移動時間等を考慮し、10月に菊池少年自然の家で行うことにしました。



登校の様子

4・5月頃は、児童の学校到着時刻は7:30~7:50頃でした。しかし、6月頃から遅くなり、現在は7:30~7:57頃になっています。天気や気温にも影響されているようですが、気になるところです。登校班の並び方にもやや乱れが見られます。がんばって並べている登校班長もやや苦戦しているようです。夏休みまで残りわずかになりましたが、学校でも指導を徹底しますので、ご家庭でも声かけをお願いします。

また、マスクについては、登下校中もコロナ感染症拡大防止対策として基本的につける指導を行います。ただ、熱中症予防のため、暑いときや苦しいときは一時的に外すように同時に指導してまいります。

